

# 「家がいいね」 第107号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2013. 4. 9

願わくは 花のもとにて 春死なむ

その如月(きさらぎ)の望月の頃と西行法師が詠んだ「花」は桜のことです。

早くて気をもませた今年の桜も満開が過ぎ、春の嵐の雨風が無常を告げました。入学式には萌黄色が歓迎役になりました。つくづく桜は女性とします。ピンクのドレスを一齐にまとい「ここに私はいるわ」と新緑に先駆け自己主張をします。昼は幹の黒タイツがなまめかしく、夜の灯りに照らされる姿は、加賀友禅のようです。実際に西行が、桜に殉じて最期を選んだのには驚かされます。栄枯盛衰を、花びらに託して劇的に始まる桜ですが、自然に若葉が吹き出す樹木の姿(緑のドレス)も、私は好きです。



## 白石持ち奉献行事の開始

遷宮の年になり、

神領民である伊勢の町衆の白石奉献行事が、この8月に予定されます。その無事な進行を祈る浜参宮行事が4月7日、始まりました。二見町の奉曳車が先頭を切り、白石が詰まった樽を運び向かう先は、夫婦岩の傍らに鎮座する二見興玉神社。前日の嵐は通過したが残る時雨にまず清められました。



## 近ごろのパワースポット騒ぎ

外宮でも内宮でも参拝すると、杉の幹が手垢で光っています。抱きついたりのためか根も傷んでいます。神域とは、祈りの場であり、今ある自分の感謝を報告する場でもあります。現世利益のためにお願ひしたり、パワーを我が身に取り込めるというような観光名所と錯覚されるのは困ります。元氣や癒しと同様、今や「もらった」「得した」という物の遣り取りのような感覚なのでしょうか。

## 5月の連休の休診のお願い

4月27日(土)まで通常開院  
28日(日)・29日(月) 休診  
30日(月)・5月1日(火) 通常開院  
5月2日(水)・5月6日(月) 休診  
5月7日(火) より通常開院  
この間も在宅患者さんには24時間対応します



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805  
三重県伊勢市御園町高向 927  
電話 0596-20-8104  
ファクス 0596-20-8105  
メール [homecare@kr.tcp-ip.or.jp](mailto:homecare@kr.tcp-ip.or.jp)  
ホームページ <http://isezaitaku.com>

私の住む宮川町奉献団も、時折の雨に濡れながらも、浜参宮を終えました。写真は、その後に夫婦岩の先の龍宮浜で、木遣りの披露をしている所です。